

四監査第 71 号

地方自治法第 199 条第 7 項の規定により、監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり公表する。

令和 5 年 9 月 5 日

四国中央市監査委員 安 部 弘

四国中央市監査委員 谷 國 光

監査結果報告書

1 準拠基準

四国中央市監査委員監査基準

2 監査の種類

財政援助団体等監査

3 監査の対象及び実施日

公の施設	指定管理者	所管部局	実施日
四国中央市市民文化ホール	NPO法人四国中央市公共施設管理運営センター	政策部管理課	令和5年7月6日

4 監査の範囲

主として令和4年度に執行された公の施設の管理に係る事務の執行及び業務管理運営状況について

5 監査の期間

令和5年6月23日から7月6日まで

6 監査の着眼点

監査の対象となった公の施設の指定管理に係る事務執行等が、指定管理者制度の目的に沿い適正かつ効率的に行われているかを主眼とする。

(1) 所管部局関係

- ア 公の施設の管理を行わせる指定管理者の指定は、法、条例等に根拠をおき、適正・公正に行われているか。
- イ 管理に関する協定等には、必要事項が適正に記載されているか。
- ウ 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続等は適正になされているか。
- エ 定期報告や事業報告による管理状況等の検証は適切になされているか。
- オ 指定管理者に対する指導監督は適切に行われているか。

(2) 指定管理者関係

- ア 施設は関係法令（条例を含む）の定めるところにより、適切に管理されているか。
- イ 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- ウ 利用促進及び利用者サービスの向上のための取組はなされているか。

- エ 公の施設の管理に係る出納関係帳票等の整備及び記帳は適正になされているか。
また、他の事業との会計区分は明確になっているか。
- オ 自主事業を実施する場合は、協定等に基づき適正に実施されているか。

7 監査の実施内容

事務局職員は、指定管理者及び所管部局から提出された関係書類、諸帳簿等により事前調査を行い、その結果について監査委員に報告する。監査委員は、公の施設の指定管理に係る事務執行等が、その目的に沿って行われているかについて、事務局職員の報告や提出資料に基づき検証及び確認を行うとともに、関係者からの説明を聴取することにより監査を実施した。

8 監査の結果

監査の着眼点に基づき実施した結果、NPO法人四国中央市公共施設管理運営センターが指定管理を受託している施設の管理運営については、指定管理者制度の目的及び施設の設置目的に沿って事務事業を行っており、概ね適正に処理されているものと認められたが、一部に是正又は改善及び検討を要する事項が見受けられたので、四国中央市監査委員監査基準第16条第4項の規定により、以下のとおり意見を述べる。

なお、軽微なもの等については、口頭で留意または改善を促したので記述を省略する。

【意見】

- ア 規則、規程に一部不備や不相当と思われる箇所が見受けられる。確認のうえ、必要な措置を講じられたい。
- イ 支払関係書類について、一部不備が見受けられた。今後は適正な事務処理をお願いしたい。
- ウ 決算資料の活動報告書と市へ提出している決算報告に、一部整合性が不明確なところがある。それぞれの資料は統一的な手法に基づき整理し、明確な経理処理をお願いしたい。
- エ 当団体は、市民文化ホールの指定管理者として、市民の文化の向上、福祉の増進及び市民交流の活性化に寄与している。自主事業については文化振興や地域密着型のイベントを重視して事業を行っており、利用者アンケートの結果においても、良好な評価を得ている。しかし、長引く新型コロナウイルス感染症の影響でチケットの販売状況が低調、また施設利用においては利用者数が伸び悩み、事業運営は厳しくなっている。令和5年5月以降、感染症が5類に移行し、今後一定の回復は期待できるが、市民の関心を高め、市外からの集客も見込めるようなイベントを企画するとともに、利用可能な補助制度等はこれまで以上に活用し、収益の改善に努めていただきたい。
- オ 利用者の利便性を向上させ、更に満足度を高めるためにも、安全性・確実性を十分確認の上、インターネット予約の早期導入について検討をお願いしたい。

カ 三島・川之江 I C を降りてすぐという市民文化ホールの立地の優位性を活かし、地域のランドマークとして集客力の強化を図るとともに、地元の団体ならではの地域型イベントの実施や、出演者と市民との交流機会を積極的に設けるなど、より市民に親しまれる施設となるよう、事業内容の充実に期待する。

NPO法人四国中央市公共施設管理運営センター

1 指定管理者の概要

公募、非公募の別	非公募
指定管理者	四国中央市金生町下分 1427 番地 NPO法人四国中央市公共施設管理運営センター 理事長 谷 博文 (平成 30 年 4 月 4 日 設立)
指定管理期間	令和元年 8 月 23 日から令和 6 年 3 月 31 日
指定管理料	113,000,000 円 (令和 4 年度分)

2 公の施設の概要

名 称	四国中央市市民文化ホール (令和元年 8 月 23 日 開館)
所 在 地	四国中央市妻鳥町 1830 番地 1
設 置 目 的	市民の文化の向上及び福祉の増進並びに市民交流の活性化を図り、あったかなまちづくりの実現に寄与するため (四国中央市市民文化ホール条例第 1 条)
施設の規模	構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3 階建て 敷地面積 21,056 m ² 延床面積 5,986.06 m ² (駐車場を除く)
主 な 施 設	大ホール 1,007 席 (1 階 658 席、2 階 349 席)、小ホール 212 席、会議室 1・会議室 2、和室 1・和室 2、展示室、練習室 1・練習室 2、エントランスホール、みどりの広場など
開 館 時 間	午前 9 時から午後 10 時まで
休 館 日	火曜日 (その日が休日にあたる場合は、その日後において最初の休日でない日)、12 月 29 日から 1 月 3 日まで

3 指定管理の業務内容

- (1) 施設全般の管理運営に関する業務
- (2) 施設利用者に関する業務
- (3) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (4) 事業運営に関する業務

4 施設稼働率

年 度	令和4年度				
開館日数等	開館日数 308		区分回数 924		利用人数
区 分	日数単位		ブロック単位		
	利用日数	稼働率	利用数	稼働率	
大 ホール	165	53.6%	427	46.2%	44,670
小 ホール	162	52.6%	397	43.0%	10,739
会 議 室 1	226	73.4%	494	53.5%	4,253
会 議 室 2	235	76.3%	527	57.0%	3,352
和 室 1	126	40.9%	273	29.5%	596
和 室 2	156	50.6%	334	36.1%	439
展 示 室	85	27.6%	223	24.1%	476
大 楽 屋	125	40.6%	330	35.7%	10
中 楽 屋	120	39.0%	325	35.2%	0
小 楽 屋 1	112	36.4%	298	32.3%	0
小 楽 屋 2	104	33.8%	275	29.8%	2
小 楽 屋 3	91	29.5%	240	26.0%	0
楽屋兼会議室	122	39.6%	305	33.0%	25
練 習 室 1	226	73.4%	434	47.0%	608
練 習 室 2	122	39.6%	243	26.3%	165
エントランス等	108	35.1%	278	30.1%	2,136
みどりの広場	3	1.0%	4	0.4%	828
全 体		99.4%		93.1%	68,299

※1 「日数単位」1日を単位とし、利用時間区分のうち1回でも利用があれば稼働日としてカウントし集計 (計算式) 利用日数÷開館日数

※2 「ブロック単位」利用時間区分(午前・午後・夜間の3ブロック)で集計 (計算式) 利用日の使用ブロック合計数÷(開館日数×3ブロック)

5 貸借対照表

令和5年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,380,684		
未収金	1,389,450		
前払金	360,420		
流動資産合計		24,130,554	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	241,920		
無形固定資産計	241,920		
(3) 投資その他の資産	0		
固定資産合計		241,920	
資産合計			24,372,474
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,507,376		
未払消費税等	685,800		
給与控除預り金	67,145		
預り金	1,102,713		
流動負債合計		14,363,034	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			14,363,034
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		16,297,624	
当期正味財産増減額		△6,288,184	
正味財産合計			10,009,440
負債及び正味財産合計			24,372,474

6 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取助成金等			
受取国庫助成金	200,000	200,000	
2. 事業収益			
指定管理料収入	113,000,000		
文化ホール使用料収入	12,897,550		
自主事業収入	15,700,362		
手数料等収入	624,621		
友の会会費収入	564,000	142,786,533	
3. その他収益			
受取利息	269		
雑収益	9,061	9,330	
経常収益計			142,995,863
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費	17,128,572		
(2)その他経費	60,129,556		
事業費計		77,258,128	
2. 管理費			
(1)人件費	7,161,158		
(2)その他経費	64,864,724		
管理費計		72,025,882	
経常費用計			149,284,010
当期経常増減額			△6,288,147
III 経常外収益			0
IV 経常外費用			0
税引前当期正味財産増減額			△6,288,147
法人税、住民税及び事業税			37
当期正味財産増減額			△6,288,184
前期繰越正味財産額			16,297,624
次期繰越正味財産額			10,009,440

